

目次

ごあいさつ

開催にあたって

例言

カラー図版

I 古代信濃の仏教

1 信濃の民衆と仏教

2 信濃の古代寺院

3 北信濃の観音信仰

4 経塚の造営

II 善光寺信仰の発生

5 善光寺仏の原初形態

6 善光寺縁起

7 末法思想の発生と善光寺

8 中世善光寺の姿

1
3
10
20
28
33
35
39
47
51

	III	善光寺信仰の受容と展開	57
	9	聖徳太子信仰と善光寺	59
	10	備後安国寺の善光寺仏	65
	11	各地の善光寺仏	69
	12	善光寺信仰の地域的展開	83
	IV	中世北信濃の仏教	87
	13	善光寺仏師「妙海」	89
	14	北信濃の仏たち	92
	V	善光寺信仰の特徴	99
	15	善光寺を絵解く	101
	16	迎える心	106
		寄稿論文「善光寺縁起」の成長	109
		牛山 佳幸	
		寄稿論文「描かれた善光寺と記された善光寺」	118
		岩鼻 通明	
		出品目録	124
		参考文献	128
		協力者一覧	131

佐 田 塚 長野市長

平成九年四月

光寺像「か構築はなせ、善光寺研究に奇功を奏す」を懸うたします。

年間七百万人の善男善女を集める善光寺を総合的な立場から紹介するたための本特別展を通して、新たな「善」を歩むに歩むべきだけ長野市にとつて、最もかかわりの深い特別展を計画いたしました。

世人の祈り——善光寺信仰と北信濃「——」を善光寺の御開帳と母を司へて開催いたしました。善光寺の発展と
百周年に際しては、種々の記念事業を計画していただきます。その最切の事業として博物館の特別展「たご」

十六万人を擁する地方中核都市へと大きく発展し、本年で市制百周年を迎えます。

長野の町は、善光寺の西前町として発展してきました。明治三十七年に人口三万人入市制施行して以来、

り せ ん じ ゃ